

JISA人材フォーラム 「女性が活躍する情報サービス産業を目指して(大阪)」を開催

平成24年2月28日、大阪のドーンセンターでJISA人材フォーラム「女性が活躍する情報サービス産業を目指して」が開催された。本フォーラムは、2020年までに指導的地位（管理職、ITSSレベル5相当以上の専門職等）の女性比率を30%まで高めるJISAダイバーシティ戦略に基づき、マネジメント層及び女性自身の意識改革を促し、活躍する女性の拡大を目指すことを目的に広報・人材委員会の人材部会・企画WG（座長：小野田祐子 TIS(株)執行役員）が企画・運営して今回で4回目の開催となる。参加者は51名。

当日は、小野田座長による基調講演「IT業界における女性活躍について」が行われ、ITエンジニアとして活躍してきた自身（ロールモデルとして）の経験や知見から、女性が仕事や社会において活躍していくためのヒントを提示した。

その後、討論会「指導的地位の女性比率30%を実現するためには」と題し、子育てと仕事の両立を図る女性社員A子さんとその上司として多様な事情を抱えた部下を初めて持つB課長を想定したケースに基づき、田口潤氏のコーディネートにより行われた。

討論のテーマは「女性と男性との意識のギャップを考える」ことであり、論点として、(1)上司として、女性の部下に対する姿勢は、女性の部下に対する仕事の配分と評価は、多様な事情を抱えるメンバを如何にマネジメントするか、(2)女性社員として、不測の事態にそなえて日頃から他メンバとどのように連携するか、時短勤務等で限られた時間で如何に成果を上げるか、家庭との両立を如何に実現するか、(3)チームとして、チーム全体の生産性をあげるにはB課長はどうすればいいか、チーム全体の生産性をあげるには他メンバはどうすればいいか、等について議論が行われた。



討論会「指導的地位の女性比率30%を実現するためには」

コーディネーター	田口 潤	インプレスビジネスメディア	取締役
パネリスト	鴨井 功	NECシステムテクノロジー(株)	顧問
	内堀剛史	TIS(株) 西日本産業事業部	西日本産業システム第1部 部長
	水谷友繁	(株)中電シーティーアイ	経営戦略本部 企画部
	山本光信	日本システムウェア(株)	ITソリューション事業本部
	田和鈴香	アイエックス・ナレッジ (株)	関西事業所

フォーラム終了後には情報交換会が行われ、討論者及び参加者による活発な情報交流が行われた。なお、3/12には東京の女性就業支援センター（旧女性と仕事の未来館）も講演者及び討論者を替えて実施される。また、今回の討論の詳細は、東京開催と併せてJISA会報で紹介する予定である。

(手計)